

報道機関各位

令和4年度 箕輪町図書館文学講座
「小川洋子と角田光代が『新人、だったころ』を開催します

箕輪町生まれの文芸編集者、大槻慎二氏が作家の秘話と文学を語ります。

日 時

令和5年1月19日（木） 午後2時から3時30分まで（午後1時30分 開場）

場 所

地域交流センターみのわ 交流室1・2

講 師

大槻 慎二（おおつき しんじ）氏 （文芸編集者、田畑書店社主）

定 員

40名

申込み

事前申込が必要です。12月13日（火） 午前10時から受付開始

添付資料 有 無

**じやらんnet**

「全国のおすすめ紅葉スポットランキング2022」でもみじ湖が3年連続**全国1位**に選ばれました！！

文化スポーツ課 箕輪町図書館
(館長) 藤澤 康一郎 (課長) 小池 弘郷
(担当) 笠原 毅
電 話・F A X : 0265-79-6950 (直通)
E-mail : toshokan@town.minowa.lg.jp

箕輪町図書館文学講座

大槻慎二 講演会

小川洋子、角田光代、井上荒野、南木佳士、丸山健二、加島祥造、色川武大、中上健次、スゲザネらの担当編集者

小川洋子と角田光代が 「新人」だった頃 — 文芸編集者は どのように作家とつきあうか —

大槻さんは私にとって、デビューして最初の担当編集者でした。当時叩き込まれた小説への真摯な態度は、今でも私を支える背骨になっています。

小川洋子（『小川洋子の作り方』田畑書店、2021）

【講師】

大槻 慎二

（おおつき しんじ）

文芸編集者 田畑書店社主

1961年箕輪町生まれ。名古屋大学仏文科卒。福武書店（現ベネッセ）にて文芸誌『海燕』、文芸書の編集に従事、新人時代の小川洋子、角田光代らを担当。朝日新聞社に転じ「一冊の本」、朝日文庫等の編集長を歴任。大阪芸大非常勤講師（小説創作）。



©Shinnosuke Sumino

2023年 1月19日（木）

14:00～15:30（開場13:30）

箕輪町地域交流センター 交流室1・2

定員40名（申込先着順） 参加費無料

【申込】

- ・受付開始 12月13日（火）10時～
- ・申込方法 図書館カウンターで申し込み、
または図書館への電話（0265-79-6950）

【お問い合わせ】 箕輪町図書館 電話0265-79-6950（10:00～18:00、月曜日休館）